【FdData 中間期末：中学理科１年生物】

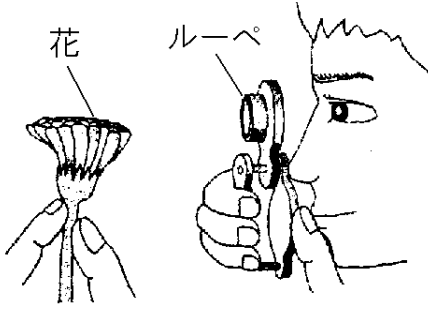
[ルーペ・スケッチ]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[ルーペの使い方]

[問題](1 学期中間改)

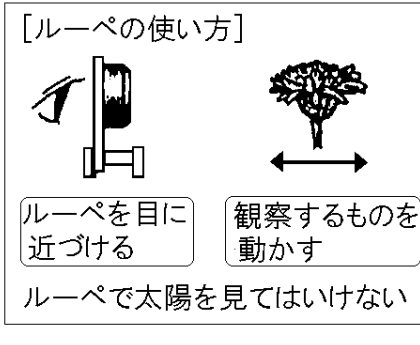
　図のようにして，花のつくりをルーペで観察した。次の文中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。



花をルーペで観察するとき，ルーペをできるだけ①(花／目)に近づけ，②(花／ルーペ)を前後に動かしながら，よく見える位置をさがす。観察するものが動かせないときは，ルーペを(①)に近づけた状態で顔を前後に動かしてピントを合わせる。目をいためる危険があるので，ルーペで太陽を見てはならない。

[解答]① 目　② 花

[解説]

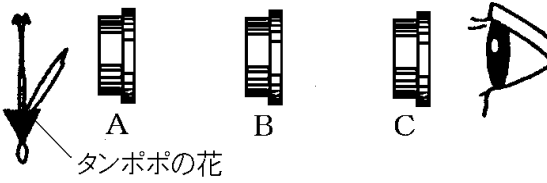


ルーペで観察するときは，ルーペをできるだけ目に近づけ，観察するものを前後に動かしてピントを合わせる。(ルーペを目に近づけ観察するのは広い範囲を観察するためである。ルーペを目から離すと視野が狭くなり狭い範囲しか見ることができない。) 観察するものが動かせないときは，ルーペを目に近づけたまま顔を前後に動かしてピントを合わせる。なお，ルーペで太陽を見てはならない。目を傷つける恐れがあるからである。

※出題頻度：「ルーペを目に近づける〇」
「観察するものを動かす〇」
「ルーペで太陽を見てはならない△」

[問題](1 学期中間)

次の図は，ルーペを使ってタンポポを観察するようすを示したものである。A，B，C はルーペの位置を示している。観察のしかたとして，最も正しいものをア～オから 1 つ選べ。



ア　A の位置にルーペを持ち，花をルーペに近づけたり，遠ざけたりする。

イ　C の位置にルーペを持ち，花をルーペに近づけたり，遠ざけたりする。

ウ　A の位置にルーペを持ち，ルーペを少しずつ目に近づける。

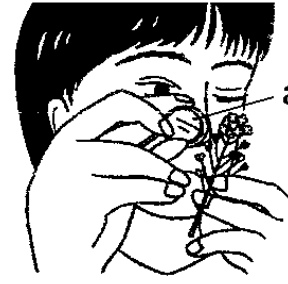
エ　B の位置にルーペを持ち，ルーペを少しずつ目に近づける。

オ　C の位置にルーペを持ち，ルーペを少しずつ目に近づける。

[解答]イ

[問題](1 学期中間)

右の図は，ナズナの花を観察したときのようすをあらわしている。



(1) 花を観察するときに使う図の a は何という名前の器具か。

(2) (1)の器具の正しい使い方は，次のア～ウのどれか。

ア　目に近づけてもち，花を前後に動かす。

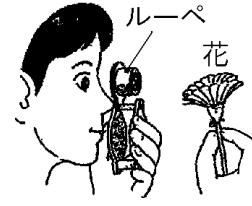
イ　目から離してもち，花を前後に動かす。

ウ　花に近づけてもち，顔を前後に動かす。

[解答](1) ルーペ　(2) ア

[問題](前期中間)

右図のようにして，花を観察した。次の各問いに答えよ。



(1) ルーペは，できるだけ何に近づけて持つか。

(2) 花がよく見えるようにするには，花，顔，ルーペのどれを前後に動かすか。

(3) 目をいためる危険があるので，ルーペで見てはならないものは何か。

[解答](1) 目　(2) 花　(3) 太陽

[問題](前期中間)

　次の文は，花を観察するときのルーペの使い方について述べている。下線の部分が正しければ解答欄に〇を記入し，誤りがあれば正しく直せ。

①　ルーペを花に近づけて観察する。

②　ルーペを前後に動かして，よく見える位置をさがす。

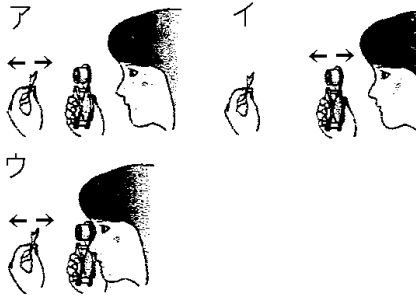
③　ルーペで太陽を見てはいけない。

[解答]① 目　② 花　③ 〇

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) ルーペの使い方として正しいものを，次のア～ウから選べ。



(2) 地表に現れている地層を観察するときのルーペの使い方として，最も適切なものを，次のア～エから選び，記号で答えよ。

ア　ルーペは目に近づけて持ち，地層に自分が近づいたり離れたりしてピントを合わせる。

イ　ルーペは目から離して持ち，地層に自分が近づいたり離れたりしてピントを合わせる。

ウ　自分の位置を固定し，ルーペを地層に近づけたり離したりしてピントを合わせる。

エ　自分の位置を固定し，地層と自分の中間の位置にルーペを構えてピントを合わせる。

(3) 目を傷つけるおそれがあるので，絶対にルーペで見てはならないものは何か。

[解答](1) ウ　(2) ア　(3) 太陽

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) ルーペの倍率は何倍くらいか。次の[　　]から選べ。

[5～10 倍　20～40 倍　～600 倍]

(2) 観察するものが動かせないときは,どのようにしてよく見える位置をさがせばよいか。簡単に書け。

(3) 絶対にルーペで太陽を見てはいけない。これはどのような危険性があるためか。

[解答](1) 5～10 倍　(2) ルーペを目に近づけたまま顔を前後に動かす。

(3) 目を傷つける危険性があるから。

[スケッチのしかた]

[問題](1 学期中間改)

　スケッチは，目的とするものだけをかき，背景などはかかない。(細い／太い)一本線で正確に，精密に，はっきりかく。重ねがきをしない。また，影をつけずにかく。立体感は点の濃淡で表す。文中の(　　)内より適語を選べ。

[解答]細い

[解説]

[スケッチのしかた]
細い一本線でかく (影をつけない，重ねがきしない)
目的とするものだけを描く (背景はかかない)

スケッチは，目的とするものだけをかき，背景(はいけい)などはかかない。細くけずった鉛筆で，細い一本線で正確に，精密(せいみつ)に，はっきり描く。重ねがきをしない。また，影(かげ)を

つけずにかく。立体感は点の濃淡(のうたん)で表す。
※出題頻度：「細い一本線○」「影をつけない○」「重ね書きをしない○」「背景はかかない○」

[問題](前期中間)
　スケッチのしかたについて正しく説明しているものを2つ選べ。
ア　先の細い鉛筆を使い，影をつけずに細部をはっきりと表す。
イ　影をつけ，立体的にかく。
ウ　目的とするものだけを対象にして，正確にかく。
エ　見えるものすべてをできるだけ細かくかく。

[解答]ア，ウ

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) スケッチは，①(細い／太い)線で，はっきりとかき，りんかくの線は 1 本線でかき，重ねがきを②(する／しない)。①，②の(　　)内から適語を選べ。

(2) 観察では，どのようなものをスケッチするか，正しいものをア～ウから 1 つ選べ。

ア　観察の対象とするものだけをかく。

イ　観察の対象とその周囲のものをかく。

ウ　背景や周囲のものなど，見えるものすべてをかく。

[解答](1)① 細い　② しない　(2) ア

[問題](1 学期期末)

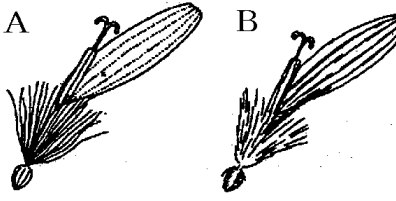
　次の文の①～④の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

　よくけずった鉛筆を使い, ①(細い線／少し太めの線)で②(すこしぼかして／はっきりと)かく。輪郭の線は③(重ねて書く／重ねてはいけない)。顕微鏡で観察した場合の視野の丸い線や背景や周囲のものは④(かくのが正しい／かかない)。

[解答]① 細い線　② はっきりと
③ 重ねてはいけない　④ かかない

[問題](1 学期中間)

次の文章の①～⑤の(　　)内の語句のうち，正しい方を選べ。

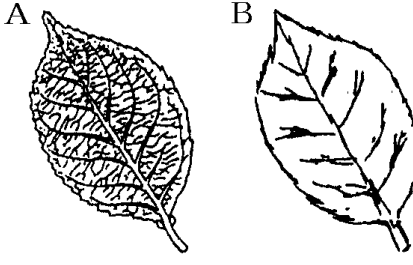


①(太／細)い線と，②(大き／小さ)な点ではっきりかく。また，影を③(つけて／つけず)，二重がき④(する／しない)。右の図では，⑤(A／B)のように書くのがよい。

[解答]① 細　② 小さ　③ つけず
④ しない　⑤ A

[問題](1 学期期末)

次の図は，サクラの葉のスケッチを 2 種類示している。



(1) スケッチとしては A，B のどちらがよいか。

(2) スケッチのしかたで正しいものを，次のア～エからすべて選べ。

ア　見えるものはすべてかく。

イ　背景などはかかない。

ウ　細くけずった鉛筆でかく。

エ　影をつけて立体的にかく。

(3) スケッチするときは，図だけでなくいろいろなことを記録しておく。どんなことを記録するとよいか。簡単に１つ書け。

[解答](1) A　(2) イ，ウ　(3) 観察した場所(日時，天気)

【各ファイルへのリンク】

理科１年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科２年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科３年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

社会地理

[世界１]　[世界２]　[日本１]　[日本２]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒にFdDataの膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960
メール： info2@fdtext.com